



『幸の栖』

速報
No.5

Commercial.Rice

JA福井県

6月下旬から7月にかけて茎数が増加し生育が旺盛になりました。6月30日・7月1日には雨量が多く水田内の水量が多くなっておりますので、落水をおこなっていただき適正な生育管理をおねがいたします。

1. JA生育調査状況 (7月3日現在)

栽培区分	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉令	葉色	幼穂
移植	4月28日	74.3	436.7	-	4.4	1cm

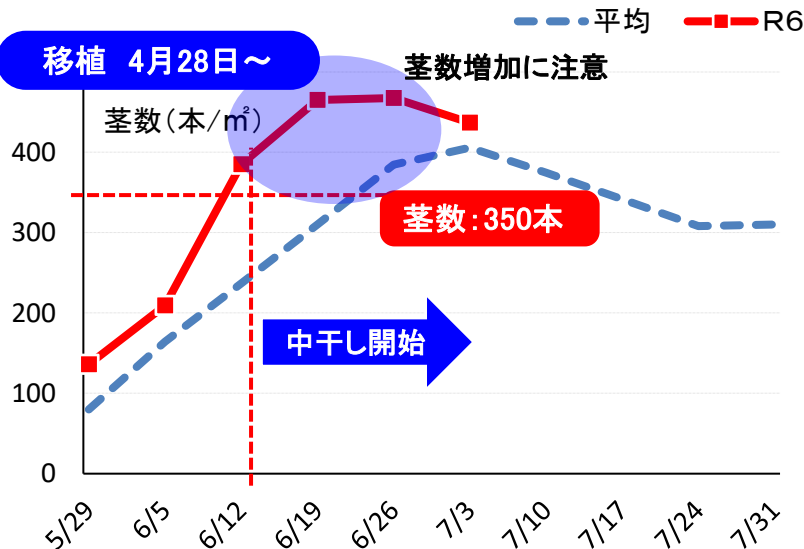
【生育調査状況】

- 茎数の減少がはじまりました。今週の調査で幼穂が確認されました。

【平年比】

- 草丈 : 並み
- 茎数 : 少ない
- 葉色 : 濃い

2. 茎数の推移と今後の管理



3. ICS6号栽培管理のポイント！

3. 幼穂形成期の葉色管理

- 幼穂形成期に入りました。
- 中干しを終了し、間断通水に移行しましょう。但し、圃場が軟弱な場合は、中干しを適度に継続する。
- 梅雨入り後は、降雨が多くいもち病が出やすい気象です。圃場を確認して、発生した場合は早期に防除を行いましょう。

単収向上(未熟粒・乳白粒の防止)のために穂肥を施用しましょう。

①葉色の管理

- 水管理で一発肥料の効果高める。
- 葉色が4以下の場合は穂肥を散布。

②穂肥の施用

- 肥料 : アグリフッシュ444
- 施肥量 : 7kg/10a(N:1kg)

穂肥で乳白粒・未熟粒の防止！

